令和7年度第1回みやま市介護保険運営協議会議事録

- 1. 開催日時 令和7年7月4日(金)午後1時30分
- 2. 開催場所 みやま市総合市民センター(MIYAMAX) 1階 会議室1
- 3. 出席状況

出席:松尾委員、永江委員、河野委員、菊池委員、中尾委員、中村委員、廣田委員、 藤丸委員、山内委員、横倉委員

欠席: 寳珠山委員、浅山委員

事務局:田中部長、山下課長、安部地域包括支援センター係長、甲斐田高齢者支援 係長、上野介護保険係長、中島

4. 議事内容

【要点】

- 会長に中村委員、副会長に廣田委員を選任。
- ・ 令和 6 年度の地域包括支援センターの運営状況を報告。

総合相談件数は 2,524 件、高齢者虐待相談は 15 件受理し、多岐にわたる活動報告を 行った。また、地域ケア会議における困難事例の共有方法や、成年後見制度の啓発活動 の重要性について議論を行う。

- ・令和7年度の運営方針(案)と予算案の説明。第9期計画に基づき5つの基本目標を掲げ、地域包括ケアシステムの推進を目指しつつ、介護支援専門員、特に主任介護支援専門員の人員不足が喫緊の課題であることの説明を行う。
- ・令和7年度介護保険制度関係事業については、人件費増などを反映し、前年度比で増額されていることを報告。

●開会および役員選任

開会後、委員の任期が新たに2年間となるため、各委員および事務局職員による自己紹介を行い、協議会規則に基づき、会長および副会長の選任を行う。

決定事項

会長: 中村 委員 副会長: 廣田 委員

(1) 令和6年度 地域包括支援センター運営状況報告(資料①)

事務局説明

- ・総合相談支援:年間相談件数は2,524件。本人からの相談が増加傾向にある。
- ・権利擁護: 高齢者虐待相談の受理件数は15件、認定件数は5件。成年後見制度の市長申立は2件。

- ・介護予防ケアマネジメント: 要支援者向けの計画作成は 3,608 件。一部業務の委託も実施。
- ・社会保障充実分事業: 在宅医療介護連携推進、生活支援体制整備、認知症総合支援、 地域ケア会議推進の各事業について、研修会や相談会の実績報告を行う。

質疑応答・意見交換

(山内委員):地域ケア会議について、本当に困難な虐待事例などが会議で共有され にくいのではないか。

(事務局): 今後は会議のあり方や事例選定について検討していく。成年後見制度の利用実績が少ないことについては、制度利用への心理的・手続き的なハードルが高いことが一因と分析している。今後は啓発活動に力を入れる予定である。

(中尾委員):本人からの相談増加の背景と支援への接続状況についてはどう考えるか。

(事務局): センターの周知が進んだ結果であり、民生委員など地域ネットワークからの接続も増えていると考えられる。再度になるが、制度の周知と利用促進のため、啓発活動を重点的に進める予定である。地域ケア会議については、ケアマネの負担も考慮しつつ、より実効性のある事例検討が行えるよう運営方法を検討する。

- (1) 令和7年度 地域包括支援センター運営方針(案)および予算案(資料②③) 事務局説明。
- ・運営方針: 第9期介護保険事業計画の基本理念に基づいた運営を行うこと説明。
- ・現状と課題:

介護支援専門員の人員不足が深刻であり、特に主任介護支援専門員は基準3名に対し1名の配置となっている。ケアマネジメント業務の委託先事業所の縮小・閉鎖により、サービス利用への接続が困難になるケースが発生していることを説明。

・予算案: 人件費の増加などにより、前年度比で約300万円の増額となっていることを説明。

質疑応答・意見交換

(横倉委員):主任介護支援専門員が増えない背景について、資格取得の難易度や業務負担などが要因だと考えられる。

(事務局):介護支援専門員の人員確保については、引き続き募集活動等に努める。

(2) 令和7年度介護保険制度関係事業(資料③)

事務局説明

第9期計画の基本目標に基づき、事業に引き続き取り組むことを説明。

また、福祉避難所に係る協定について、令和7年3月1日に市内の4法人と協定を締結したことを説明。今後、福祉避難所の運営等に関して、引き続き協議等を行うことを説明。

予算額については、前年度と比較して増額になる事業等について説明を行う。 なお、6年度の決算報告については、次回の協議会にて報告を行う。

(3) その他(地域密着型サービス事業者の公募について)

質疑応答・意見交換

(山内委員):地域密着型サービス事業者の公募状況と応募がない原因についてどう 考えるか。

(事務局): グループホームと看護小規模多機能型居宅介護からそれぞれ一件ずつ問い合わせがあったが応募には至っていない。人員不足や採算が合わないことが要因であると推察される。

(山内委員):中止する考えはないか。

(事務局):9期計画に盛込んでいる為、今回まで公募し、状況をみて10期計画で再度検討する。

5. 次回開催日 未定